

日本YMCA同盟

THE  
YMCA

The Young Men's Christian Association News



No.774 2018

2018年3月1日発行（毎月1日発行）  
1947年10月27日 第三種郵便物認可  
本体価格45円（外税）（送料62円）  
発行／公益財団法人 日本YMCA同盟  
〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2番11号  
TEL：03-5367-6640 FAX：03-5367-6641  
URL：http://www.ymcajapan.org/  
発行人／神崎 清一 編集人／山根 一毅  
印刷／あかつき印刷株式会社



## YMCAブランド 一人ひとりの姿として

2017年10月からスタートした新しいYMCAブランド。「みつかる。つながる。よくなっていく。」というスローガンを掲げ、全国のYMCAが「ひとつ」となって歩み始めています。

本紙『The YMCA』でも昨年10月より4号にわたり新ブランド特集を組み、あらゆる角度から新ブランドの特徴をお伝えしてきました。

全国35地域、264拠点で活動する都市YMCAと、37大学で活動する学生YMCAには、約18万人の人びとがさまざまな分野のプログラムで参加者として、またボランティアとして連なっていますが、お一人おひとりが新ブランドを体現する存在です。それぞれがプログラム、地域、そして全国で「ひとつ」としてつながり、さらにはその家族や友人、世界のYMCAで活動する人びとなどともつながることで、私たちYMCAの「ポジティブネット」が広がっていきます。

目を閉じてYMCAの新しいロゴを思い浮かべてください。平和な社会を目指して羽ばたく鳥の姿が見えますか？それがYMCAに連なるお一人おひとりの姿です。



### ポジティブネットは広がり始めています

日々YMCAに集う人びと。子ども、ユース、高齢者など幅広い世代を対象にしたプログラムへの参加者、ボランティア、ワイズメンズクラブなど、世代や関わり方はさまざまですが、その関わりの一歩先に足を踏み出す取り組みがあります。昨年12月に韓国・光州で行われた日中韓YMCA平和フォーラムには、日本のYMCAから過去最大数の47人が参加しました。その内19人がユースでしたが、中国と韓国のユースたちと共に「ユース共同宣言」を行い、全国YMCAユースと共に平和を創り出す取り組みがスタートすることになりました。

毎年2月28日にいじめのない社会を目指して取り組まれるピンクシャツデーも、全国のYMCAでの取り組みに加え、今年はYMCAとも関わりのある企業やプロスポーツチームなどの参加が増えています。活動を通じた自分の成長だけでなく、社会のさまざまな課題に取り組むポジティブネットがYMCAの内から外へと広がり始めています。

### 未来を見据えて

全国のYMCAで取り組むYMCA国際協力募金は、そのキャッチコピーとして『子どもが、未来を創る』を掲げています。「今」がよくなっていくだけではなく、子どもたちが生きる20年30年先の社会が永続的に平和であるように願い、YMCAの活動には未来を担う子ども・ユースが常に中心にすることが大切です。チャイルドケア、ウェルネス・キャンプ、専門学校、語学教育、オルタナティブ教育、国際交流、国際協力、そして高齢者支援をも未来を見据え、これからの社会とそこで提供されるさまざまな教育、福祉、サービスがどのようなものであるべきかを、将来の大人である子どもやユースが参画し共に創っていくことで、「未来」がよくなっていくことを目指しています。

2018年を迎え、新年度からは本格的に新ブランドを携えて全国のYMCAがスタートを切ります。「新年度を前に、新しいチャレンジを始めたYMCAに思うこと」として全国のYMCAからメッセージをいただきました。YMCAに関わるさまざまな立場の方々のたくさんの思いをご報告します。

**北海道YMCA**  
坂東 孟  
ユースリーダー  
私の所属する野外のボランティアリーダー会がポジティブネットであり、出会い(みつかる)・関わり合い(つながる)・子どもたちと共に成長(よくなっていく)できる場でありたいと思います。

**盛岡YMCA**  
中村 渉  
スタッフ  
2017年度は新センター設立に携わり子どもたちと新しい出会いがあり、さまざまな体験を通して共に成長した1年でした。新年度も多くの出会いを通してYMCAと共に成長していきたいです。

**仙台YMCA**  
原田 慧美  
幼稚園保護者  
春から娘が年長組に進級、小学校入学が目前です。新しいチャレンジをたくさんする年にしたいと思います。YMCAは、私たちがこれから「つながっていく」地域や学校、友達などの懸け橋になってくれたらうれしいです。

**ぐんまYMCA**  
吉田 広輝  
ユースリーダー  
昨年夏、念願のYMCA会館の改修工事があり、新しく生まれ変わったYMCAでは毎日のようにリーダーが集まり、楽しくミーティングや活動の準備をしています。明るいYMCAでますます元気に活動していきたいです。

**とちぎYMCA**  
熊本 恵里  
小学生メンバー保護者・リーダー OG  
息子は小学校1年生で、YMCAでいろいろなプログラムに参加しています。たくさん経験から興味・関心を広げ、自分の歩んでいく世界を見つけていってほしいと願っています。

**茨城YMCA**  
櫻井 大樹  
スタッフ  
準備を重ねた放課後等デイサービス「ひかりの子」を開始しました。スタッフ歴3年になりますが、YMCAの使命と自分の揺るがない思いを、世界平和のために多くの方に伝えていきたいです。

**千葉YMCA**  
田村 夢  
ユースリーダー  
YMCAは楽しく温かいところ。「また行きたい!また会いたい!」「安心できる居場所だ!.....私自身が関わりのある人たちからそう思わせてもらったからこそ、みんなにもそう思ってもらえるよう力を尽くしたいです。

**埼玉YMCA**  
布目 蓮  
スタッフ  
"You do you!(君は君!)"これが私のポジティブネット宣言です。自分らしさを最大限に出しても受け入れてくれる場所がYMCAだと思います。新年度、気持ちを新たにこの言葉を心に留めて日々励みたいです!

**東京YMCA**  
篠崎 夏帆  
社会体育・保育専門学校1年  
YMCAでは実習やボランティアを通して、多くの方と「つながり」を持つことができました。新しい挑戦をするYMCAと共に私自身も就職に向けてたくさんの方に挑戦していきたいです。

**在日本韓国YMCA**  
李 善幸  
スタッフ  
「精神一到何事か成らざらん」。シンボルマークの一新と共に心機一転、YMCAで「夢」をかなえるために皆がCONNECTした「ポジティブネット」のある豊かな社会を目指します!

**横浜YMCA**  
今橋 ゆか  
水泳・体操クラスメンバー3人の保護者  
子どもたちが水泳や体操クラスでお世話になっています。YMCAではスキル習得だけでなく、生きる力を育む環境とリーダーとのつながりがあります。子どもたち一人ひとりの「よくなっていく」ことがさらに進むことを期待しています。

**山梨YMCA**  
高鳥 真愛  
英会話教室メンバー/小学6年  
私は、4年生の時から英語を始めました。最初は緊張していましたが、とてもフレンドリーな先生で授業が楽しかったです。先生が変わった今も、とても楽しく英語を続けています。

**熱海YMCA**  
森 重男  
理事長  
新年度を前に、理事、運営委員の皆さまともども、さらなる事業の活性化に努めてまいります。私も理事長に就任以来、まもなく1年が経過します。富士山部ワイズメンと共に一層の充実を目指します。

**富山YMCA**  
牧野 賢次  
萩浦保育園保護者  
保育園以外のYMCAのキャンプなどのプログラムを通して、多くの友達とつながることで、いろいろな環境に対応できる思いやりのある子になってもらいたいです。新年度も若いリーダーの皆さんは、子どもたちのHEROでいてください!

**金沢YMCA**  
朝倉 秀之  
理事長  
新しいロゴから、創設者ジョージ・ウィリアムズの祈りに立ち返ることができます。他の人の苦しみや悲しみを自分のものと感じること。これがYMCAであり、イエス・キリストの教えでもあります。

**名古屋YMCA**  
山本 真理子  
アフタースクールメンバー/小学1年  
YMCAのいいところは、ママがしごととしていてひとりです。すばしくなくても みんなといっしょにあそべるところです。これからもあたらしいおともだちと、なかよくなっていっしょにあそびたいです。

**三重YMCA**  
塚本 浩巳  
代表理事  
社会福祉法人施設長を兼任して1年、福祉のうねりを感じます。それは、財団法人事業の立ち位置を問い直すうねりでもあります。そこに留意しつつ、歩みたいと思います。

**滋賀YMCA**  
川瀬 由起子  
スタッフ  
その人自身の良いところを見つけ、その長所をチームの中にうまく組み込み、それぞれのチームのチカラへと変換していく。それがYMCAの持つ本来の姿であると信じています。

**京都YMCA**  
今田 翔  
舞鶴YMCA国際福祉専門学校  
4月から、地元の介護福祉施設で介護福祉士として働きます。社会人になると自分の言動に、より責任が伴うので緊張しますが、YMCAで学んだことを生かして地域の高齢者福祉に貢献したいです。

**奈良YMCA**  
山梨 聖奈  
スタッフ  
子どもたちの「よくなっていく」にたくさん出合え、私自身も良い変化を遂げた1年となりました。新年度もYMCAの活動を通して子どもたちと一緒に自分自身も成長していきたいです!

**大阪YMCA**  
SHILOVA ANNA / シロフアンナ  
大阪YMCA国際専門学校2年  
大阪YMCA国際専門学校で過ごした「みつかる・つながる」の毎日、これから日本のホテルで働く私にとって、大きな自信と強い勇気を与えてくれる宝物です。

**和歌山YMCA**  
浅沼 由梨香  
ユースリーダー  
リーダーになって4年がたちました。さまざまな年代の人と触れ合い、つながりを持つリーダーであることを誇りに思い、今後もYMCAで「よくなっていく」過程を支える一人として頑張りたいです。

**神戸YMCA**  
小林 海斗  
サッカークラスメンバー/小学2年  
幼稚園からサッカーを頑張ってきました。YMCAでサッカーがとて大好きになりました。もっともっとドリブルが上手になりたいので練習を頑張りたいと思います。試合でたくさんゴールも決めたいです。

**姫路YMCA**  
長濱 賢太郎  
ユースリーダー  
YMCAの活動を始めてまだ1年もたちませんが、その中でもYMCAは大きく変わろうとしているんだな、と身をもって感じます。このYMCAの成長とともに自分も成長できるように努力したいです。

**YMCAせとうち**  
廣友 香菜子  
スタッフ  
学童保育のスタッフになって4年目を迎え、日々子どもたちと楽しく活動しています! 今後は子どもたち一人ひとりの関わりを大切に、一緒に「よくなっていく」ことができるように頑張ります。

**広島YMCA**  
重村 美月  
ユースリーダー  
私は広島の国際ユースリーダーをしています。ピースセミナーではもっとみんなを後押しできる存在になりたいし、そこで出会う人たちとの関わりも大切にしていきたいです。

**松山YMCA**  
砥綿 正文  
スタッフ  
ここ松山の地で、週2回のサッカークラスを続けています。松山は、愛媛大学のなかにYMCAサークルが存在し、リーダーとしてYMCAを支えています。

**北九州YMCA**  
西村 和浩  
スタッフ  
留学生たちがYMCAで勉強することを通じて、人格的に成長していく姿を見てきました。ポジティブネットの「ハブ」となるような人間に、学生がなっていくことができるよう取り組みます。

**福岡YMCA**  
合力 耀  
アウトドアクラブメンバー/小学5年  
5年生では、サバイバルキャンプが心に残っています。今度は6年生です。キャンプでは自分が楽しむだけでなく、みんなのお手本になれるようメリハリある6年生を目指します。

**長崎YMCA**  
桑原 伸良  
代表理事  
「平和の使者」クリスマスカードコンテストが今年、第40回を迎えます。0歳児から高校生まで2,600点以上寄せられ、長崎の子どもたちの平和の願いを世界へ発信します。

**熊本YMCA**  
片橋 匠  
ユースリーダー  
YMCAがきっかけで初めて海外に飛び出し、面白い人びとと出会い、私の世界は計り知れないほど広く深くなりました。もっと多くの学生が、未知なる世界と「つながり」ますように!

**鹿児島YMCA**  
新内 博之  
スタッフ  
2019年に10年という節目を迎える鹿児島YMCAにとって、2018年はその準備の年となります。神様のご計画を信じ、芯の強い「み・つ・よ」があふれるYMCAとなれるようまい進してまいります。

**沖縄YMCA**  
芳澤 信  
スタッフ  
沖縄YMCAでスタッフ2年目を迎える、事務の苦手な「事務局長」です。本職は「牧師」です。ですので、自分はYMCAの「C」担当です。日々、神の護りと励ましを祈ります。

**福知山YMCA**  
堀 京子  
理事  
福知山YMCA設立から62年になります。ポジティブネット本格スタートの記念の年に、京都・福知山で「善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク」を広げていきたいです。

**弘前大学YMCA**  
佐野 真  
シニアメンバー  
今でも大学生メンバーと交わっています。若者が常識や固定観念にとらわれず、もっと多様な生き方・在り方に気付けるよう、これからも楽しみつつ関わりたいと思います。

**中央大学YMCA**  
宮内 蒼也  
メンバー/大学2年  
昨年は全国学Y夏期ゼミ委員や日韓学Y交流委員など多くのことに挑戦できた1年でした。そこで感じた「学Yでさらにさまざまな発見と挑戦をしたい!」思いを胸に、今年は所属YMCAの代表として頑張りたいです。

**九州ルーテル学院大学YMCA**  
市原 明日香  
メンバー/大学1年  
昨年は九州地区学Y夏期学校で北九州の野宿者支援活動に参加し、自分の目で見、耳で聞き「命とは」を考えました。今後もYMCAでの人・場所との出会いを大切に、自分は今何ができるか、何が求められているか問い直し、活動していきたいです。

# 2017年度日本YMCAユースボランティア認証者

今年度は22YMCAから546人がYMCAの担い手として仲間に加わりました。[1994年から認証制度開始。これまでの認証者総数は16,481人]

## 〔YMCAボランティアの定義〕

YMCAのボランティアとは、日本YMCA基本原則に示されている使命の実現のために、YMCAの行うさまざまな活動や組織の運営、また、YMCAが他団体と協働して行う諸活動に、①自らの自由な意志によって(自発性)、②主体的に、責任をもって参加し(主体性、責任性)、③金銭や名誉などの報いを目的とせず(無償性)、④人びとや社会のために働き(利他性、社会性)、⑤人びとと痛みや喜びを分かち合い(相互性)、⑥継続的に(継続性)、よって自らの時間や労力、知識や能力、金銭などを提供する者という。

- |   |   |  |  |  |  |  |   |  |   |  |  |
|---|---|--|--|--|--|--|---|--|---|--|--|
| 北海道YMCA<br>角巻 雅太<br>森本 ひなこ<br>山内 通<br>伊藤 孝太<br>佐藤 誠<br>白石 大雅<br>坂東 孟<br>岡部 悠<br>京澤 夢<br>三好 優里<br>仙台YMCA<br>小原 拓明<br>松本 拓海<br>佐々木 優生<br>佐藤 希美<br>坂本 胡桃<br>佐々木 育佳<br>我妻 謙太郎<br>鈴木 悠太<br>佐々木 香澄<br>宮崎 涼<br>白岩 雅博<br>矢後 志明<br>渡部 晶子<br>上田 千紘<br>荒木 壮太郎<br>磯原 介甫<br>田代 理紗<br>石戸 直人<br>くまYMCA<br>新井 智久<br>小幡 万菜美<br>五賀 明日香<br>前場 美穂<br>とちぎYMCA<br>福川 聖也<br>齋藤 雅翔<br>車田 かれん<br>佐々木 麻佑<br>照沼 沙莉<br>大橋 理乃<br>野村 桃音<br>曾原 瑠 | 茨城YMCA<br>丹沢 良子<br>千坂 奈々<br>貴佐美 菜里<br>坂本 理彩<br>佐久間 優衣<br>瓦藤 菜美<br>千葉YMCA<br>藤原 賢<br>鈴木 航<br>下田 啓加<br>田村 夢<br>林 健哉<br>二木 聡美<br>埼玉YMCA<br>青柳 航<br>稲山 千穂<br>中橋 えり<br>大熊 彩月<br>川西 ひかる<br>木下 遊七<br>小澤 陸<br>佐藤 友花<br>高野 探芽<br>立岡 壮太<br>平田 望歩<br>松尾 悠平<br>東京YMCA<br>大木 梨名<br>内藤 聡美<br>笹尾 ゆきな<br>佐々木 勇太<br>武田 雅史<br>吉田 明純<br>廣瀬 幸太郎<br>濱部 航太郎<br>菊池 梨那<br>小宮 竜之介<br>品田 誠太<br>下村 春男<br>竹内 京子<br>田中 浩明<br>張 有季<br>渡本 そら<br>成田 八十祐 | 伊藤 拓実<br>萩野 瑛子<br>内田 祥太<br>鈴木 洵太<br>菅原 晃太<br>西田 夕海<br>小澤 佑一<br>新田 匠<br>吉本 拓人<br>上南 杏穂<br>若井 実玲<br>内田 早也花<br>大塚 千晴<br>渋谷 智香<br>清水 法尊<br>白濱 美南<br>鈴木 瑞穂<br>長野 宏美<br>藤原 瑠璃<br>長崎 慎斗<br>小島 直也<br>齋藤 菜緒<br>門倉 三季<br>佐々木 海音<br>内海 紗希<br>松田 佳大<br>田野 天舞<br>野田 悠<br>齋藤 真美<br>高橋 祐海<br>宮波 花凛<br>橋田 陽子<br>忍塚 香菜子<br>池田 悠真<br>柏木 悠果<br>田邊 悠子<br>丹羽 雅世<br>高津 優花<br>高津 優花<br>伊藤 菜月<br>加藤 圭祐<br>三ツ橋 航<br>高橋 夏海<br>向田 優美<br>阿部 雅彦 | 富田 由香<br>荒井 陽菜<br>園井 真都<br>小倉 真史<br>白石 結女<br>岩田 亜沙人<br>鎌田 葉月<br>鈴木 弥由子<br>鈴木 麗海<br>新田 愛理<br>松岡 あゆみ<br>水澤 未波<br>山田 朝美<br>山内 光貴<br>神尾 健史<br>堀崎 優太<br>谷口 真優<br>山口 舞衣<br>長瀬 和佳奈<br>服部 夏<br>都甲 真梨<br>宮島 吉雄<br>谷保 征人<br>井上 敬史里<br>藤島 理絵<br>鏡持 葵<br>鈴木 まりあ<br>沖 真由美<br>伊藤 真希<br>土田 慶理<br>朝生 勇雅<br>黒田 悠美<br>西島 アンジェリカ<br>瀧戸 大雅<br>加茂 力伸ゆかり<br>田中 雅<br>宇多村 竜彦<br>西野 彩加<br>小浜 ビビアナ<br>露木 愛美<br>渡谷 蓮<br>岸辺 省吾<br>小松 冬成<br>福田 彩夏 | 鈴木 博絵<br>尾丸 真紀<br>大林 千紘<br>鈴木 大夢<br>劉 賀佳<br>相沼 和也<br>佐藤 恆<br>杉山 航大<br>住友 一輝<br>渡邊 泰青<br>府川 翔<br>久保 このい<br>久米 美沙<br>出崎 綾乃<br>上田 菜莉<br>森下 隆司<br>加藤 祐生<br>村井 道<br>山田 礼央<br>有山 信司<br>牛込 晴香<br>及川 巨人<br>佐藤 彰良<br>吉田 有沙<br>網本 真徳<br>花方 直<br>宮澤 里緒<br>堀川 明寛<br>伊藤 真希<br>鈴木 雅美<br>長崎 尚奈<br>石原 希<br>伊藤 有希<br>井上 薫<br>今西 海都<br>北川 遥<br>杉山 匠<br>藤本 たまみ<br>高橋 千晶<br>西谷 杏奈<br>辻 潤七海<br>吉原 潤<br>六郷 尚樹<br>木村 夕里 | 高橋 紗奈<br>金丸 健太<br>田中 優<br>武田 沙織<br>筑紫 梨沙<br>川崎 優<br>古谷 健<br>幸田 すみれ<br>渡井 諒<br>レティ・マイ・コック<br>古澤 春香<br>清家 那緒<br>黒川 実<br>武末 晋治<br>加藤 亮太郎<br>池田 理沙<br>小野 祥香<br>村井 道<br>永山 あかね<br>滝 剛紀<br>富山YMCA<br>野崎 友瑠<br>石村 透香<br>島 悠里乃<br>笠原 有馬<br>鏡治 大成<br>河原 幸佑<br>今井 有里<br>極 美穂<br>村上 千紗<br>茂住 真由<br>山崎 由依<br>名古屋YMCA<br>吉田 萌乃<br>小島 みつき<br>安井 京菜<br>落合 沙花<br>岡島 麗夏<br>戸川 凌<br>川谷 里穂<br>宮原 亜季<br>笠原 真子<br>田辺 健音 | 田中 千尋<br>甜 福音<br>平岡 牧子<br>星川 愛絵<br>松田 あかね<br>瀧口 慎哉<br>矢内 美帆<br>河合 さくら<br>関戸 美波<br>中道 実美<br>池田 岳平<br>旭 駿平<br>伊藤 篤弘<br>沖本 悠<br>加藤 悠結<br>佐々木 空<br>石井 晴菜<br>光藤 成海<br>梶原 大嗣<br>小川 真結<br>小川 真結<br>伊藤 聖<br>三浦 珠次<br>井内 菜子<br>石居 侑子<br>一ノ瀬 真弥<br>糸川 成美<br>井上 晴菜<br>井藤 よし乃<br>宇野 尚子<br>北部 健輔<br>佐々木 優汰<br>志倉 哲兵<br>志倉 奈英<br>尾田 紗季<br>小西 映美里<br>鈴木 麻友香<br>高橋 佳純<br>田中 和香<br>谷上 紗也佳<br>柳原 亮太<br>夏原 麻衣<br>西川 結真菜<br>西澤 千尋<br>橋爪 奈奈 | 早川 楓乃<br>平井 綾一<br>尾藤 佳生<br>藤井 沙都<br>藤原 健伍<br>古田 日向子<br>松岡 剛<br>丸山 ひなの<br>渡辺 亜<br>村田 光一朗<br>望月 亜未<br>安井 海人<br>安井 萌七美<br>柳澤 優<br>吉岡 亜由美<br>吉岡 みなみ<br>奈良YMCA<br>池田 伸樹<br>若山 珠歩<br>若山 珠歩<br>宮脇 育子<br>伊藤 聖<br>北原 幸平<br>川崎 遥<br>大塚 香<br>戸ノ本 千紗<br>土肥 奈津貴<br>梨子 田次朗<br>橋本 健太郎<br>橋本 拓朗<br>真鍋 佑介<br>山根 さゆり<br>吉見 優里<br>渡辺 貴子<br>小西 柊也<br>本間 美紗都<br>松田 沙弥<br>板倉 史朗<br>川元 菜那<br>木村 悠希<br>清瀬 安梨<br>三井 紗弥香<br>山本 真悠<br>渡辺 真一郎 | 船橋YMCA<br>岡本 麻裕<br>栗田 智輝<br>坂口 拓昂<br>白井 佑奈<br>谷口 文香<br>中井 里佳子<br>東谷 香穂<br>榎水 俊哉<br>沖野 千秋都<br>松下 奈央<br>松本 優<br>和田 遼香<br>北村 和輝<br>吉岡 波音<br>赤澤 遥香<br>磯田 美咲<br>喜多内 葵<br>四宮 朱莉<br>高橋 優華<br>西村 沙織<br>清美 佳子<br>山崎 美和<br>山本 さくら<br>一ノ瀬 真弥<br>戸ノ本 千紗<br>土肥 奈津貴<br>梨子 田次朗<br>橋本 健太郎<br>橋本 拓朗<br>真鍋 佑介<br>山根 さゆり<br>吉見 優里<br>渡辺 貴子<br>小西 柊也<br>本間 美紗都<br>松田 沙弥<br>板倉 史朗<br>川元 菜那<br>木村 悠希<br>清瀬 安梨<br>三井 紗弥香<br>山本 真悠<br>渡辺 真一郎 | 河内 勇人<br>吉田 美世<br>永嶋 秀悟<br>山口 真帆<br>大下 咲<br>八瀬 理貴<br>高木 結菜<br>志水 麻佑子<br>合田 奈史<br>若松 和美<br>谷本 紗和<br>宇代 友美<br>若城 彩音<br>榎田 健輔<br>秋山 樹生<br>吉川 由希子<br>坪田 菜穂<br>坪田 菜穂<br>上田 健斗<br>藤田 美美<br>半田 沙世<br>橋村 美那<br>門前 希実<br>小川 穂乃佳<br>沖崎 香<br>後 美穂<br>谷口 結香<br>松永 実樹<br>藤生 富子<br>門前 ひなほ<br>孫花 英<br>香庄 智也<br>松本 祐佳<br>稲後 奈奈<br>遠藤 美沙<br>岡本 真<br>小野田 雄祐<br>柏原 彩那<br>佐々木 麻衣<br>相原 達也<br>佐藤 祐里子<br>澤野 平<br>高谷 良樹<br>中村 有珠 | 野間 裕大<br>濱田 純羽<br>前中 優<br>前原 可憐<br>松本 彩花<br>松本 輝斗<br>渡邊 遥<br>森田 依香<br>秋吉 岳司<br>関本 智美<br>三國 里穂<br>坂田 夏苗<br>伊藤 美咲<br>秀村 明日香<br>米川 彩花<br>姫路YMCA<br>坂 祐美子<br>世井 紀子<br>渡部 知花<br>YMCAせとうち<br>松田 崇志<br>石井 奈津季<br>村本 秀直<br>村上 優美<br>井原 聖徳<br>水野 拓海<br>安藤 五月<br>城川 美咲<br>広島YMCA<br>山本 莉奈<br>藤田 森子<br>奥山 健太<br>井辺 和社<br>筑後 真智<br>池本 祐梨<br>遠藤 美沙<br>岡本 真<br>平田 敦子<br>岡本 瑠<br>坂本 百合香<br>坂田 晃平<br>若本 健介<br>横井 勇一朗<br>前原 加奈子<br>井ノ上 陽菜 | 山根 彩瑛<br>瀨尾 智美<br>北九州YMCA<br>野元 美寛<br>加藤 千音<br>加藤 力斗<br>古賀 高多<br>高辻 佳奈<br>菅原 睦子<br>基田 美沙子<br>森元 希<br>福岡YMCA<br>田丸 佳歩<br>世良 優香<br>山崎 美幸<br>紀井 郁香<br>藤原 史帆<br>原野 沙也佳<br>六倉 千佳<br>藤山 めぐみ<br>船山 広太<br>山崎 智文<br>樋口 美咲<br>田中 菜穂<br>喜多 梨里香<br>平野 由依<br>藤島 未佳佳<br>合原 美夏<br>井島 瑞子<br>永石 佳菜子<br>白水 星歩<br>菊原 瑠璃<br>熊本YMCA<br>田上 進ノ介<br>田中 彩夏<br>上野 愛理<br>菅原 理絵<br>藤本 佳代子<br>馬渡 麻日佳<br>磯一 玲来 |
|---|---|--|--|--|--|--|---|--|---|--|--|

## Positive Net NEWS

### お知らせ 学生YMCA 2018年度新入寮生募集

学生YMCA寮は自治を基本とした共同生活を通して、自主性と協調性を培い、イエス・キリストの精神に触れ、互いに学び支え合うことを目指します。2018年度の新入寮生を現在募集中です。



都道府県	大学YMCA名	入寮条件	連絡先
北海道	北海道大学YMCA汝羊寮	男子・北大生のみ	011-736-9918
宮城県	東北大学YMCA深水寮	男女・他大学生応相談	022-249-3564
東京都	東京大学YMCA	男女・東大生のみ	03-3811-1778
	早稲田大学YMCA信愛学舎	男女・他大学生応相談	03-3203-2858
	一橋大学YMCA	男子・一橋大生のみ	042-572-0011
京都府	京都大学YMCA地塩寮	男女・他大学生応相談	075-751-9744
	京都府立医科大学YMCA橋井寮	男女・府立医科大生のみ	075-771-6913
福岡県	九州大学YMCA一妻寮	男女・九大生のみ	092-661-6690
熊本県	熊本大学YMCA花陵会	男子・熊大生のみ	096-343-1432
長崎県	長崎大学YMCA浦山寮	男子・長大生のみ	095-846-9241

\*詳細は各寮または日本YMCA同盟までお気軽にお問い合わせください。

### 「第7回 日中韓YMCA平和フォーラム」を開催 【日本YMCA同盟】

2017年12月16～20日に韓国・光州にて「第7回日中韓YMCA平和フォーラム」が行われました。日本から47人(ユース19人、シニア28人)が参加し、3カ国で総勢約150人が集まりました。



このフォーラムは、過去の歴史に学びながら、北東アジアの平和を目指すことを目的として2004年より始まりました。今回は、「民主主義について学び、北東アジアの平和構築のために、ユースが動きだす」をテーマに、ユースが中心となって準備と進行を行いました。光州は、より良い社会を目指して運動した多くの青年が犠牲になった、韓国の民主主義の原点となる都市です。私たちは、講演や記念墓地の見学を通して光州民主化運動について学びました。また、各国のユース代表の発表により「ユースにとっての社会課題とその背景」を共有し、「ユースが考える平和な社会」について話し合いました。Max Ediger氏 (Interfaith Cooperation Forum 代表) の講演では、「Discussion=議論」ではなく、「Dialogue=対話」の重要性に気付かされました。国や世代を超えて「ユースの現状」が共有され、さまざまな課題解決に向けて「対話」を通して共に考えていく未来を描けたことが今回の大きな成果でした。次回のフォーラムは2年後に日本で開催します。各国で平和委員会を組織し、「歴史認識」「社会の不正義」に焦点を当て、北東アジアの平和を創るために取り組みます。

日本YMCA同盟インターン 高 彰希